

松江市 報道提供資料

令和 6 年 2 月 9 日

件名 まつえ水素活用勉強会第 1 回講演会の開催について

【内 容】 水素は、燃焼時に CO₂を排出せず、再生可能エネルギーを用いて製造可能なことから、2050 年脱炭素社会(カーボンニュートラル)実現の鍵となるエネルギーとして注目されています。世界的な水素社会の構築が見込まれる中、本市における水素の利活用に向けて令和 5 年 10 月に「まつえ水素活用勉強会」を立ち上げたところです。この度、第 1 回目となる講演会を開催いたしますので、ご案内いたします。

【日 時】 令和 6 年 2 月 18 日(日) 10:30~12:10

【会 場】 ホテル白鳥 3 階 鳳凰の間 (Zoom によるオンライン配信も行います。)

【演 題】 「脱炭素社会の形成に向けて—なぜ今、水素か? 普及に向けたカギは?」

【講 師】 公益財団法人 地球環境戦略研究機関サステナビリティ統合センター
プログラムディレクター

環境省「地域脱炭素先行地域」評価委員会委員(座長代理)

藤野 純一 氏

【情報提供】 「水素活用に向けた動向について」

日本政策投資銀行 常務執行役員

(経済産業省 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会

水素・アンモニア政策小委員会委員)

原田 文代 氏

【問い合わせ】 環境エネルギー部 環境対策課 担当:井上 電話:0852-55-5274

第1回
講演会

まつえ水素活用勉強会



『脱炭素社会の形成に向けて 一なぜ今、水素か？普及に向けたカギは？』

講師

公益財団法人地球環境戦略研究機関
サステナビリティ統合センタープログラムディレクター
環境省「地域脱炭素先行地域」評価委員会委員(座長代理)

藤野 純一 氏

情報提供 『水素活用に向けた動向について』

日本政策投資銀行 常務執行役員
(経済産業省 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会
水素・アンモニア政策小委員会委員)

原田 文代 氏

「まつえ水素活用勉強会」ではカーボンニュートラルのキーテクノロジーとして、発電・輸送・製造業など幅広い分野で活用が期待されている水素の利活用や最新動向などに関するセミナーの開催などに取り組みます

- 開催日時:令和6年2月18日(日) 10:30~12:10
- 会場:ホテル白鳥 鳳凰の間 ※オンライン(zoom)参加可能です
- 申込方法:別紙申込書又は下記メールアドレス(QRコード読み取りも可)

参加費無料

あてお申し込みください

Email:haikibutsu@city.matsue.lg.jp



※メールのタイトルは「まつえ水素勉強会第1回講演会申し込み」
メール本文に氏名、所属団体、現地orオンライン参加と記載してください

主催:まつえ水素活用勉強会・まつえ環境市民会議

(連絡先)松江市環境エネルギー部環境対策課 TEL 0852-55-5671 FAX 0852-55-5497